

2024年3月29日

メディフォード株式会社と公益財団法人実験動物中央研究所が 創薬支援研究に関する基本合意を締結

メディフォード株式会社（本社：東京都板橋区、代表取締役社長：清水啓、以下「メディフォード」）と、公益財団法人実験動物中央研究所（神奈川県川崎市殿町、理事長：野村龍太、以下「実中研」）は、トランスレーショナルリサーチ^{*1}の取り組みとして、創薬支援研究に関する連携に関する基本合意を締結したことをお知らせいたします。医薬品開発の成功確率向上に寄与するノウハウ・技術を社会実装させ、創薬を志す大学研究者や企業に対して広く貢献していきます。

医薬品候補化合物の多様化にともない、その評価・分析法も複雑化しています。さらに、従来の動物実験では臨床予測性が難しいモダリティ（治療手段）による医薬品開発事例も現れています。このような医薬品開発に関する課題や近年のトレンドに対して、医薬品候補化合物の有効性・安全性を継ぎ目なく評価する優れた技術開発体制が望まれています。このような課題を解決し、わが国の創薬力強化に貢献するため、メディフォードは、実中研と連携することを合意いたしました。このたびの連携により、9～17年間必要とされる医薬品開発期間^{*2}の短縮や、数万分の一とされる医薬品候補化合物の成功確率^{*3}の向上を目論むトランスレーショナルリサーチの普及を図ります。また、今後は実中研が保有する基礎医学研究成果を、メディフォードが保有する医薬品開発技術基盤を通じて社会実装する事例を蓄積することにより、わが国のトランスレーショナルリサーチに関する産学連携モデルを確立し、将来的に海外への普



図. 医薬品開発プロセスにおける実中研（）とメディフォード（）の各研究・事業領域

及・展開を目指します。

メディフォードは、国内外の製薬会社および各種研究機関に対して 30 年以上にわたって、医薬品の研究開発を非臨床および臨床段階まで幅広く支援しています（図参照）。医薬品、再生医療等製品、医療機器等さまざまな分野において、研究開発パートナーとして、製品の上市に必要な規制当局への薬事申請に対し、有効性・安全性評価や分析に関する顧客からの様々なご要望にお応えしています。最新の創薬トレンドに即した先進的な技術や知見と長年の経験を通じて培った総合力により高水準のサービスを提供しています。

実中研は、医薬品候補化合物に転用可能な基礎的な研究成果をこれまで 40 年以上にわたり発信し続けてきました（図参照）。創薬研究・基礎医学研究のさらなる発展を担う動物モデルの作製や実験評価系の構築を行なっています。更に、研究成果をトランスレーションするための社会実装を推進するため、創薬研究・基礎医学研究のニーズのマッチングができるように外部研究者とのコミュニケーションを積極的に図っています。

メディフォードの代表取締役社長清水啓は、次のように述べています。

「メディフォードは、医薬品開発の周辺に存在する社会課題の解決にむけ、迅速かつ最も効果的な貢献の形を模索するなかで、実中研との連携を開始しました。専門的且つ積極的なコミュニケーションから協業テーマを設定していきます。共同開発した技術をいち早く社会実装し、より多くの創薬を志す研究者に貢献できるよう努めてまいります。」

実中研の理事長野村龍太は、次のように述べています。

「実中研は、1952 年に設立した医療・医学に貢献することを目的とした民間の独立した研究所です。研究成果が世の中に出て、人々の健康に貢献してこそ本当の意味での公益事業だと考えております。メディフォード社との連携を通じて、我々の目指す取り組みを推進していきます。」

*1 トランスレーショナルリサーチは、橋渡し研究とも言われ、アカデミアにて基礎研究を重ねて見いだされた医療シーズを、実際の医療機関等で使える技術・医薬品として実用化することを目的とする研究です。非臨床から臨床開発までの幅広い研究を指します。

*2 くすりの情報 Q&A | 日本製薬工業協会

[1つのくすりを開発するのに、どれくらいの年月がかかりますか。 | くすりの情報 Q&A | 日](#)

[本製薬工業協会 \(jpma.or.jp\)](http://jpma.or.jp)

*3 医薬品産業ビジョン 2021 厚生労働省 [000831974.pdf \(mhlw.go.jp\)](https://www.mhlw.go.jp/content/000831974.pdf)

■公益財団法人 実験動物中央研究所について

公益財団法人実験動物中央研究所は1952年に設立された民間で独立した研究所です。高品質で均質かつ再現性のあるヒト化実験動物の開発と、実験動物を用いたヒトの病気の研究と解明を通じ、医療・医学に貢献することを目的としています。世界最先端の実験動物の開発、事業化、それを支える無菌動物関連技術、モニタリング検査、病理解析、遺伝子改変、発生工学、画像解析等の技術は高い信頼を得ており、国内外の大学、研究機関、WHO、NIH、FDA、NIBSCをはじめとした世界の公的機関さらには企業とも連携しています。

<http://www.ciea.or.jp/>

■メディフォード株式会社について

メディフォード株式会社は、グローバルヘルスケア企業として事業を展開するPHCホールディングス株式会社（証券コード 6523 東証プライム）の日本における事業子会社です。2023年11月よりPHCホールディングス株式会社の傘下で、創業支援を基盤とした事業を新体制で開始しました。メディフォードは、創業の探索フェーズを含む基礎研究から臨床試験まで、一連のサービスを展開します。多様化する新規治療法（モダリティ）における非臨床・臨床両分野の分析技術の提供を通じて、先端科学領域における製薬企業やベンチャー・アカデミアとの連携により、国内外の製薬企業・分析ラボラトリーに向けたサービスを強化しています。

www.mediford.com

■PHCホールディングス株式会社について

PHCホールディングス株式会社（証券コード 6523 東証プライム）は、健康を願うすべての人々に新たな価値を創造し、豊かな社会づくりに貢献することを経営理念とするグローバルヘルスケア企業です。傘下にPHC株式会社やアセンシア ダイアベティスケアホールディングス、エプレディアホールディングス、株式会社 LSI メディエンス、ウィーメックス株式会社、メディフォード株式会社などをもち、糖尿病マネジメント、ヘルスケアソリューション、診断・ライフサイエンスの事業領域において、開発、製造、販売、サービスを行っています。2022年度の連結売上収益は3,564億円、世界125以上の国と地域のお客様に製品・サービスをお使いいただいています。PHCグループはPHCホールディングス株式会社とその事業子会社の総称です。

www.phchd.com/jp

■お問い合わせ先

<サービスに関する窓口>

メディフォード株式会社 総務・人事部

電話：03-6905-5860 E-mail：medf-dds-gas@gg.mediford.com

<IR 報道関係窓口>

PHCホールディングス株式会社 IR・広報部

電話：03-6778-5311 E-mail：phc_pr@gg.phchd.com